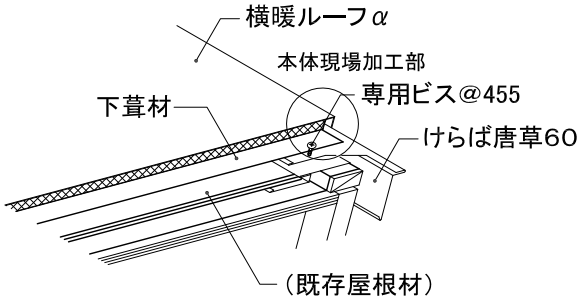
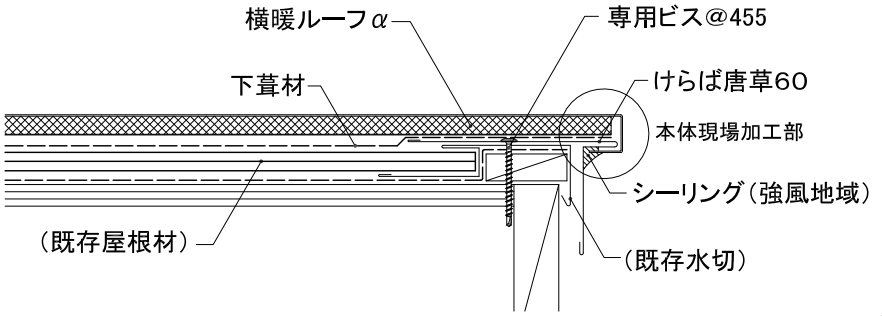
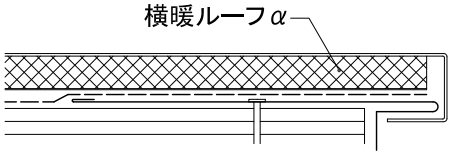
横暖ルーフα	工法	既存屋根材
	重ね葺き	セメント系新生瓦 アスファルトシングル

5）けらば部　　①けらば唐草60

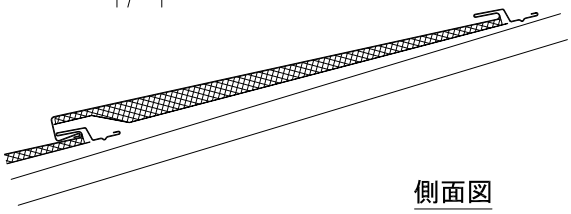
●けらば唐草60は専用ビス（ステンレスドリルビス φ4．4㎜×55㎜）を用いて、455㎜間隔で図の位置に取り付けます。
●下葺材を張り、横暖ルーフαは専用ビス（ステンレスドリルビスφ4．4㎜×55㎜）を用いて、455㎜以下の間隔で垂木に留め付けます。
●横暖ルーフα本体端部は図のように現場加工し、けらば唐草60へ納めます。強風地域では取り合い部にシーリングを施工してください。







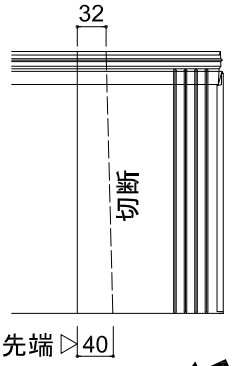
部分断面図



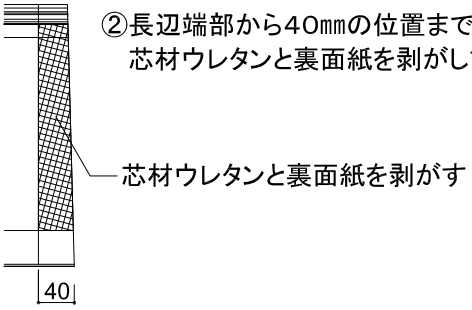
側面図

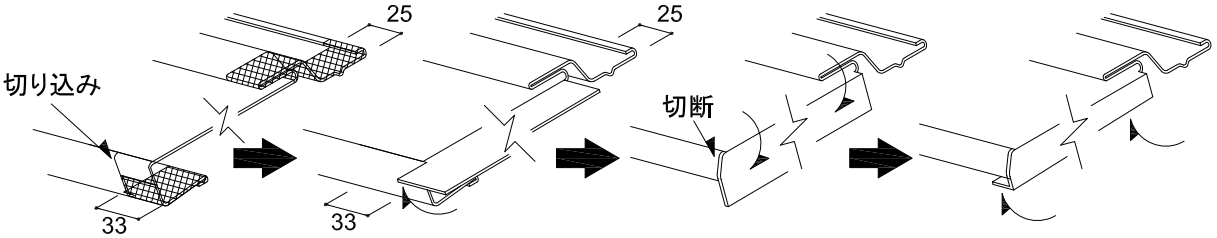
■施工ポイント・現場加工図
●横暖ルーフα本体のけらば部分は、図のように加工します。

①けらば唐草先端から図の寸法で切断します。



②長辺端部から40㎜の位置まで芯材ウレタンと裏面紙を剥がします。





③網掛け部分を切り落とします。

④切り込みを入れた部分を水平に起こします。

⑤けらば唐草先端を巻き込むように折り曲げます。